

新年のごあいさつ



代表取締役社長
五十嵐 信夫

新年あけましておめでとうございます。昨
年中は、当社業務各般にわたり格別のご
高配を賜り、まことにありがとうございました。

一昨年10月に「農林中金アカデミー」へと変
更し1年余が過ぎた社名もおかげ様で皆様にな
じんでいただけたように感じております。また、
社名変更理由でもあります「より実践的で高
品質な施策の開発・提供」に取り組んできた
結果、相応の成果もあがってきております。

まず、地域主催集合研修において、幅広い研
修テーマに対応できるよう講師陣の拡充を進め
た結果、27年度は25年度対比約2.5倍のペース
で講師派遣の申込をいただいているところです。

次に、JAバンク中央アカデミー経営者コー
ス・同部長コースおよび信連上級管理者コース
において、講義とグループワークで地域に即し
た経営戦略と行動計画を策定し、現場での実践
結果を再度持ち帰り深化させるプロセスを通
じ、変革をリードする人材育成を進めておりま
す。経営者コースを修了されたJA役員の方は、

3期までの累計で390名に達しております。

また、信連・JAが当社研修をwebから申し
込めるよう、「研修申込・履歴管理システム」を
導入いたしました。これにより、研修・検定試験
結果の履歴が蓄積され、県域で設定した職務別
の人材育成メニューの進捗状況が「見える化」
されることとなります。更に、28年度には、同シ
ステムにeテストの機能を装備いたします。

最後に、「野菜経営」「養豚経営」などの営農
類型別のケーススタディにより農業金融対応力
を強化する「目利き研修」を開発するなど、農業
金融研修の充実に注力してまいりました。今後
とも農林中金と連携し、JA改革の柱である農
業所得向上に貢献する農業金融の専門人材育
成に向けて取り組んでまいり所存です。

以上申し上げました取り組みをはじめ、人材
育成にかかるメニュー全般の充実強化を通じ、
JAバンクの発展に少しでもお役に立てるよう、
社員一丸となって努力して参ります。本年もご
愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。

JA職員向け
研修のご紹介

「農業融資(営農類型別目利き)研修」 についてご紹介

今月は、当社がJA職員向けに標準的なカリキュラムをご提供する「標準プログラム研修」の中から「農業融資(営農類型別目利き)研修」をご紹介いたします。この研修は、JA職員の農業法人に対する融資対応能力の強化を目的に、農業融資を行う際の審査上の基礎知識習得に加えて、営農類型別(「施設野菜」「露地野菜」「畜産(酪農)」「畜産(養豚)」「畜産(肉牛)」の5分類を想定)に実践的な知識・ノウハウ(特徴・現状・業界動向、財務・税務・融資判断のポイント)を習得するものです。内容は次のとおりです。

県の農業に関する基礎知識、業種別特徴について

該当する県の農業の特徴について知り、その後業種による農業金融の特殊性と特徴、資金需要が発生するタイミング(野菜・酪農・養豚など)について確認します。

業種別特徴(稲作・野菜・酪農・養豚・肉牛から2~3業種を選択)について

1. 野菜(野菜経営の概要、野菜生産の主な資金ニーズ、財務・キャッシュフローの特徴など)
2. 酪農(酪農経営の概要、生乳の流通経路、借入相談への対応・審査など)
3. 養豚(養豚経営の概要、養豚の流通経路、養豚の主な資金ニーズ 例：一貫経営で母豚150頭の事例 など)と、業種別特徴を具体的に学びます。

参考情報とケーススタディ

単位や指標など、営業推進や審査に役立つ参考情報を確認。その後ケーススタディとして、農家(野菜・養豚・酪農から選択)からの借入申込の相談ケースをもとに実際に討議します。

講師からのメッセージ

NPO法人日本プロ農業総合支援機構(J-PAO) 伊藤 美朋 講師

この研修では、主に農業融資の初任者を対象に、営農類型別に農業経営の実態把握を進めるために必要な基本的な知識や、各営農類型の特徴を踏まえた財務状況の把握のしかたなどについて解説を行います。また、農家から借入の相談があったというモデルケースによる演習を通じて、融資相談への対応に関する基本的な着眼点や考え方を学んでいただきます。

※解説編は「稲作・野菜・酪農・肉牛・養豚」の5類型から2~3類型を選択、演習は「野菜農家版・養豚農家版」のいずれかを選択いただきます。

ここでご紹介しているのは、当社が県域のご要望に応じて講師を派遣する研修です。



県域職員向け研修の募集について

1月募集開始(3月開講)の県域職員向け研修はありません。

平成28年度県域職員向け研修カレンダー を当社ホームページにアップしました

県域職員の皆さんの28
年度人材育成計画にご活用ください。



全国信連等研修担当部課長会議が 開催されました

11月5日東京大手町JAビルにおいて、平成27年度全国信連等研修担当部課長会議が開催されました。この会議は例年この時期に、翌年度の人材育成施策を協議するため開催しているものです。今年も全国の信連・農林中金統合県支店の人材育成ご担当75名の参加をいただきました。会議では、農林中金系統人材開発部から平成28年度JAバンク系統人材開発施策が説明され、当社からは平成28年度系統研修計画案をご説明いたしました。参加者からは、多数の質問・意見をいただき、充実した会議となりました。翌日の11月6日には、当社が提供する8研修のデモ研修も実施し、こちらも多くのご参加をいただきました。

県域職員の方々向け集合研修情報 — 今月は11月に開催した注目研修の受講者の声をご紹介します。

研修名 **農業融資(審査・目利き)研修** 講師：NPO法人日本プロ農業総合支援機構(J-PAO) 農林中金職員

この研修は、上でご紹介しているJA職員向け「農業融資(営農類型別目利き)研修」と同様のコンセプトで開発した県域職員向け研修です。JA職員向け研修では選択制としている「業種別特徴」は「稲作・野菜・酪農・肉牛・養豚」の5類型を対象としています。また、優良事例を材料とした「①農業法人への新規融資アプローチ」「②JAへの体制整備支援を通じた農業融資仲長事例」によりグループ討議に取り組んでいただきました。(平成27年11月11日~13日に開催)

受講者の
声

- 基礎知識や実際にあった優良事例の紹介があり、職場に戻って活かしていきたいと感じられる内容でした。
- 野菜や畜産など各業種の特徴や審査のポイントを理解することができました。

もっと知るなら
…こちらから
詳細情報をゲット!

問合せページURL

<http://nc-academy.co.jp/sp/procedures/>



研修申込ページURL

<http://nc-academy.co.jp/sp/procedures/application/>

